



## Press Information

VPR10-051

2008年10月28日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

### フォルクスワーゲン平塚 松本 卓 選手 日本代表初の“準優勝” VW AG 主催「サービス クオリフィケーション ワールド チャンピオンシップ 2008」

10月24日(木)、25日(金)の2日間、フォルクスワーゲン本社(ドイツ ウォルフスブルグ市)で開催されたアフターセールス部門の世界大会「サービス クオリフィケーション ワールド チャンピオンシップ 2008」のサービステクニシャン部門で、日本代表として同大会に参加したフォルクスワーゲン平塚 松本 卓 選手が、日本人としては初となる準優勝に輝きました。

VW AG 主催の「サービス クオリフィケーション ワールド チャンピオンシップ」は、世界各国のフォルクスワーゲン サービステクニシャンおよびサービスアドバイザーを対象として、それぞれの分野で世界一を競いあうコンテストとして昨年初めて開催されました。2年目を迎えた今回は、世界 65 カ国から総勢 130 名の選手が集まり、日本からは今年 8 月に VGJ 豊橋本社で開催された「フォルクスワーゲン ディーラー パフォーマンス コンテスト 2008」サービステクニシャン部門優勝者の松本 卓 選手と、同サービスアドバイザー部門優勝者の「井坂 賢二 選手(フォルクスワーゲン湘南藤沢)」の2名が日本代表選手として出場しました。

表彰式でフォルクスワーゲン ブランド マーケティング担当役員 クリスティアン クリングラ-は、「世界中のフォルクスワーゲン ディーラーは毎日15万人のお客様と接しています。この数字は、お客様にご満足いただける機会を作る 15 万回でもあります」と、充実したアフターセールスの意義について述べました。

コンテストの結果は下記の通りです。

【サービス クオリフィケーション ワールド チャンピオン 2008 各部門の成績】

サービステクニシャン部門

1. Guido Lembke (ドイツ)
2. **松本 卓 (日本)**
3. Nick Vaessen (オランダ)

アドバイザー部門

1. Oliver Buchinger (ドイツ)
2. Stefan Grossinger (オーストリア)
3. Ingo Rott (スイス)

本コンテストの写真は、フォルクスワーゲン プレス サイト <http://www.volkswagen-press.jp> のイベントからダウンロードしてご利用ください。